

第1回 新QC7つ道具セミナー

問題解決に役立つ手法群！

会場開催

初心者歓迎

受講料※

問題解決に有効な7つの手法をご紹介します！

困った状況を図形で表現し新しい発想を導いてくれる手法群が新QC7つ道具です。本セミナーではグループ演習（親和図法、連関図法）を体験いただくとともに、Excelで簡単に図形を作成しながら解決策を考えていく手順を紹介します。

日時

2025年5月14日（水）9：00～17：00

12:00～13:00 昼食（各自準備 ※当日弁当注文も可）

場所

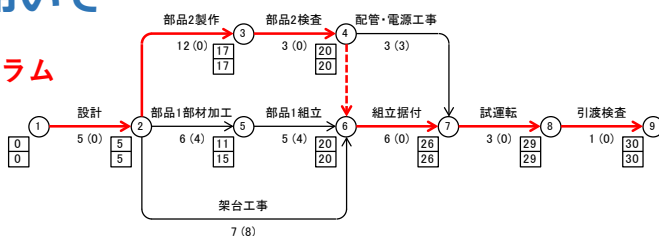
神戸市ものづくり工場 D棟5階セミナールーム

<内容>

- ① 新QC7つ道具の概要
- ② グループ演習（親和図法、連関図法）
- ③ Excelで作図した図形を用いて問題解決



アローダイアグラム
も簡単に作図！



<受講料※>

神戸市内に事業所/営業所等がある企業：無料

上記以外の企業：5,000円/人（税込）

※ご不明な場合はお問い合わせください。後日請求書を送付しますので指定の振込先へ入金をお願いします。恐れ入りますが振込手数料はご負担願います。

NIRO 3Dラボは、3DCAD、3DCAE、3Dプリンタ、3Dスキャナなど3次元エンジニアリング用の機器・ソフトの共同利用施設です。各3D機器の機能を広く知っていただけるように、毎月見学会も行っています。

3

＜持参品＞ 各自PC持参してください（要 Excel、USBポート/タイプA）

＜定 員＞ 20名程度

4

＜アクセス＞

神戸市兵庫区和田山通1-2-25 D棟
神戸市ものづくり工場 ※駐車場あり



5

＜講師プロフィール＞

公門泰博 NIRO 3Dラボ コーディネーター

1984年に川崎重工業(株)に入社後、約30年にわたり一貫して生産技術の研究開発に従事しました。材料開発や生産技術に関する特許を多数登録。約5年間にわたり関連会社のHRD本部副本部長として社内研修も担当し、現在も川重やNIROでデータ分析や新QC7つ道具手法等のセミナー講師をしています。

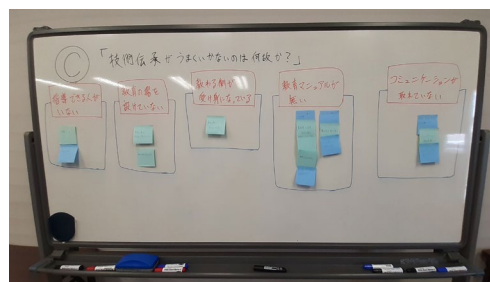
「新QC7つ道具」は問題を図形で考えます

新QC7つ道具	こんな場面で…	イメージ図	アウトプット
親和図法	技術伝承できない… そもそも何が問題？		解決すべき根本課題
連関図法	不具合にはどのような 要因が関わる？		不具合と要因の 因果関係
系統図法	なぜなぜ分析を活用 しよう！		漏れも重複もない 分析結果
マトリクス図法	自社の強みと客先 要求の接点は？		指標の交点に着目 した開発目標
マトリクス・データ 解析法	多次元データから 見えてくるものは？		データの差異を浮き 彫りにした散布図
PDPC法	プロジェクト遂行には リスク管理が必要		リスク対策を明示 した実行計画
アローダイアグラム法	納期遵守するには どの工程がネック？		クリティカルパスを明示 した工程図

グループ演習（親和図法）



演習風景



演習結果のまとめ